



株式会社 エディオン

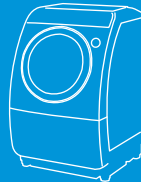
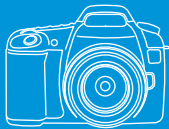
<http://www.edion.co.jp>



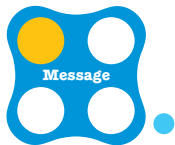
edion通信

2006年4月1日～2007年3月31日

第6期事業報告書



証券コード：2730



「おもてなしの心」を徹底し、感動とともに
「買って安心、ずっと満足」をお届けします。

エディオングループは、家電商品の販売を通して「お客様の豊かな暮らしを永続的に支える企業」でありたいと考えており、私たちの活動をお客様にとっての理想に置き換えたメッセージである「買って安心、ずっと満足」をグループ共通の経営理念として掲げています。

「買って安心、ずっと満足」の経営理念のもと、お客様の声をカタチにしたオリジナル商品の開発や、商品を常に最良な状態でお使いいただくためのサービス体制、さらに新しい喜びや豊かさを提案する新業態の開発などに取り組んでいます。

2006年度においては、エディオングループに石丸電気(株)が加入し、店舗網の広がりとともに、より多くのお客様に接することができるようになりました。

私たちの行動の基本となるのは「おもてなしの心」です。お客様の声に耳を傾け、いつも感謝の気持ちを忘れず、行き届いた心遣いや丁寧な応対など、人の温かみが伝わるブランドイメージを築き上げていきたいと考えています。

2007年6月

代表取締役社長 久保 幸彦



積極的な出店や事業統合により、 店舗ネットワークがさらに拡大しています。



DeODEO
703店舗



MIDORI
84店舗

3Q
66店舗



石丸電気
20店舗

EIDEN
184店舗

2006年7月、関東地方を中心に20店舗を展開する石丸電気(株)との資本提携を行い、関東における店舗ネットワークをさらに強化しました。また、当社子会社の(株)エイデンは、静岡県に5店舗を展開する(株)三石電化センターと事業統合を行い、「EIDEN」のストアブランドで静岡県東部の店舗ネットワークを補完しました。

こうした事業統合により、石丸電気(株)を含め、エディオングループの店舗数は2007年3月末現在、991店舗となりました。さらに2月には北陸を中心に66店舗を展開する(株)サンキューと資本提携に合意し、エディオングループの店舗ネットワークは1,000店舗を突破します。

本年度は、既存エリアの強化を図りつつ、新規エリアへの出店に積極的に取り組み、より一層の拡大を目指します。



本社を名古屋から大阪に移転。 ミドリ電化との事業統合が加速しています。

事業統合の加速

2006年11月

近畿営業本部設置

2007年2月

本社機能を大阪市に移転

2007年2月

商品本部、マーケティング本部に
それぞれ第一、第二を設置

2007年4月

近畿店舗開発部を設置

2007年4月

情報システム部統合

2007年4月

仕入れ統合スタート

昨年度は、グループ戦略の一環として、当社の事業子会社である(株)ミドリ電化との事業統合を積極的に推進しました。中部地区では、地域性、サービス効率、エディオングループとしての経営効率の観点から、(株)ミドリ電化の11店舗を(株)エイデンに事業譲渡し、エイデン店舗として新しくスタートさせました。それにより(株)エイデンのエリアシェアが飛躍的に高まりました。

2007年2月には、(株)ミドリ電化との統合効果の早期創出と店舗との連携強化を目指し、本社事務所を名古屋市から大阪市に移転しました。(株)ミドリ電化により近いところで、事業統合のスピードを加速いたします。

新本社において本部機能の集約を進め、4月からは仕入れ・販促活動を共同で行うことにより、さらなる統合効果の創出をはかりました。また、グループの効率性を高めるためシステムの開発を進めており、新システムが稼動する2008年度には、(株)ミドリ電化との事業統合がほぼ完了します。



お客様のニーズにあわせたオリジナル商品の開発・販売やサービス体制の充実によりお客様の満足度向上をはかっています。



オリジナル機能の例

- ◎ パワフル加湿モードを搭載
- ◎ 急速冷房・急速暖房モードを搭載
- ◎ 省エネ換気運転を搭載
- ◎ 長持ち室外機

エディオングループでは、お客様のニーズにあわせたオリジナル商品の開発を進めています。長くご使用いただけるよう室外機に塩害防止加工を施したエアコンや、メーカー保証を3年に延長したパソコンなど、お客様に安心して使っていただける独自の機能を追加した商品を展開しています。2006年度には、エアコン、炊飯ジャーなど生活家電商品を中心に新たに約800アイテムを投入したほか、(株)マルニ木工と共同開発したテレビラックなど、新たな商品の開発についても取り組んでまいりました。

また、安心してお使いいただくために、(株)デオデオ、(株)エイデンの発行するeeカードの会員様には、5年間長期修理保証を提供しています。さらに、エアコンの一部オリジナル商品には、10年間保証も導入し、「何品でも長期修理保証が付いてくる」という安心感から、eeカードはお客様の高いご支持をいただいております。

エディオングループは、今後もオリジナル商品の開発およびサービスの充実を通じ、お客様の満足度と利便性の向上を目指してまいります。

- ● 当社では多くの皆様に株主となっていただきたく、「株主様ご優待制度」を設け、
- ● エディオングループでのお買い物にご利用いただける優待券を贈呈しております。

ご利用ください 株主様ご優待制度



● 対象は100株以上保有の株主様

対象となる株主様は、毎年3月31日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載された100株以上保有の株主様です。保有株数に応じて、15枚から250枚の優待券（1枚200円）を贈呈いたします。

● 優待券のご利用はエディオングループで

株式会社デオデオ・株式会社エイデン・株式会社ミドリ電化の各店舗（子会社・フランチャイズ店舗を含む）、およびインターネットショッピング（エディオンダイレクト <http://shop.edion.jp/>）でのお買い物の際、お買い上げ金額2,000円（税込）ごとに優待券1枚をご利用いただけます。

- 優待券発送時期／毎年6月の定時株主総会終了後に発送の予定です。
- ご利用期限／7月1日から翌年6月30日までの1年間です。

株式会社 エディオン

【本社事務所】

〒141-0031 東京都品川区西五反田八丁目9番5号

〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島一丁目5番17号堂島グランドビル

TEL. 06-6440-8711（代表） FAX. 06-6440-8740



<http://www.edion.co.jp>

会社案内やIR情報など、最新情報もタイムリーにご覧いただけます。

株式会社 エディオン

〒141-0031 東京都品川区西五反田八丁目9番5号

本社事務所

〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島一丁目5番17号堂島グランドビル
TEL：06-6440-8711(代表) FAX：06-6440-8740

<http://www.edion.co.jp>

edion report



edion report

営業の概況	02
グラフで見るエディオン	03
出店概況	05
事業会社の概要	06
連結財務諸表	08
連結貸借対照表	08
連結損益計算書	10
連結株主資本等変動計算書	11
連結キャッシュ・フロー計算書	11
会社の概況	13
株主メモ	13
株式の状況	13
会社概況	14
取締役・監査役	14



エディオングループは、2006年度において、大型複合店である「ミドリ豊中店」「エイデン豊田本店」をそれぞれ昨年4月、6月にオープンさせ、いずれも好調に推移しております。また、(株)デオデオにおいては、徳島県に初となる直営店の出店を行ったほか、(株)エイデンにおいては2月に(株)三石電化センターと事業統合を行い、静岡県東部に店舗網を広げました。

一方で昨年7月に石丸電気(株)と資本提携を行い関東地区への足がかりを築いたほか、2月には(株)サンキューとの資本提携の合意に至りました。

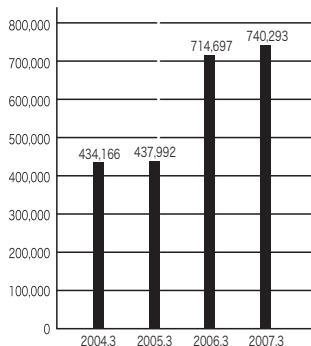
以上の結果、今期連結業績概況は、売上高7,402億93百万円(前年同期比 103.6%)、営業利益69億46百万円(前年同期比 86.2%)、経常利益186億31百万円(前年同期比 91.4%)、当期純利益73億67百万円(前年同期比 89.6%)となりました。

エディオングループは、今後も「買って安心、ずっと満足」の経営理念のもと、お客様の豊かな暮らしの実現に向けた取り組みを進めてまいります。

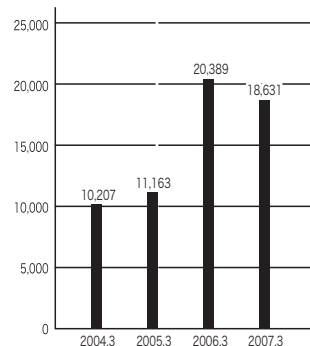
2007年6月

代表取締役社長 久保 浩

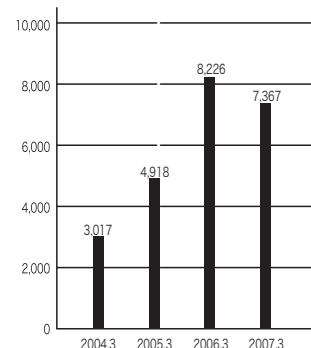
● 売上高 (単位: 百万円)



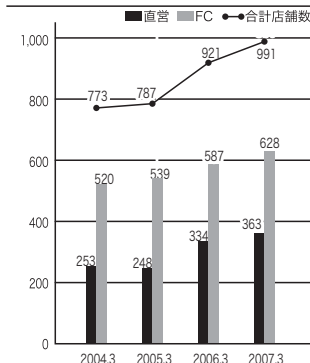
● 経常利益 (単位: 百万円)



● 当期純利益 (単位: 百万円)



● 店舗数 (単位: 店舗)

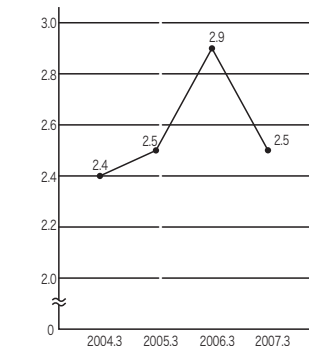


エディオングループは、2002年3月に㈱デオデオと㈱エイデンが統合することにより誕生しました。また、2004年には家具・インテリアの通販を行う㈱暮らしのデザインを子会社化し、2005年4月には、近畿地方の㈱ミドリ電化を株式交換により統合いたしました。

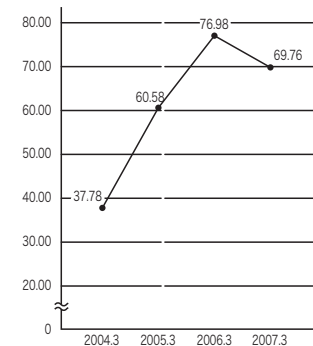
2007年3月期におきましては、東京秋葉原地区を中心として関東地方に店舗ネットワークをもつ石丸電気㈱と資本提携を行い、株式を40.0%取得して連結子会社としました。それとともに、関東事業推進部を設置し、関東地方での基盤強化を推進してまいりました。また、経営資源を有効活用する観点から、㈱ミドリ電化の中部地区11店舗について、㈱エイデンへの譲渡を行いました。

出店につきましては、直営店は㈱ミドリ電化から㈱エイデンへの承継を含め、新規出店45店、閉鎖36店を行ったほか、13店舗を増床、11店舗をスクラップアンドビルドしました。また、石丸電気㈱がグループに加わったことで20店舗増加し、2007年3月末現在で直営店舗数は363店舗となりました。フランチャイズ店舗は、2007年3月末現在、合計628店舗となりました。

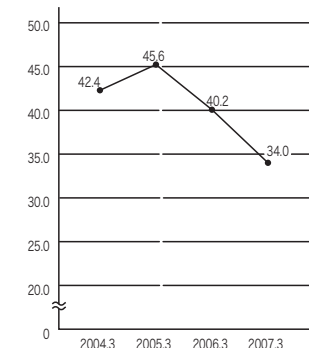
● 経常利益率 (単位: %)



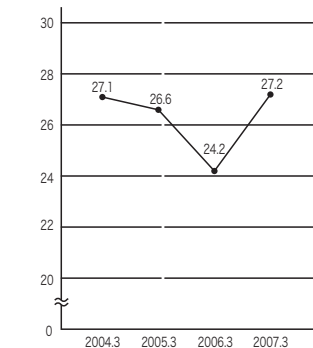
● 一株当たり当期純利益 (単位: 円)



● 自己資本比率 (単位: %)



● 有利子負債比率 (単位: %)

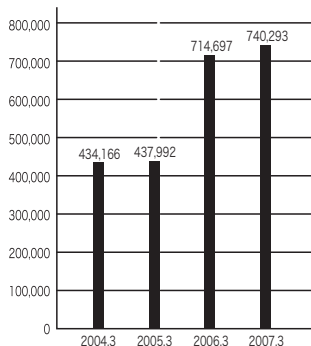


2007年3月期の経常利益率は2.5%となり、前期比で0.4%減少しました。売上総利益は前期比で0.1%改善したものの、積極的な出店による販促費用や中部の店舗継承に伴う改装費用などにより、販管費が前期比で0.3%上昇したことなどが主な要因となっています。

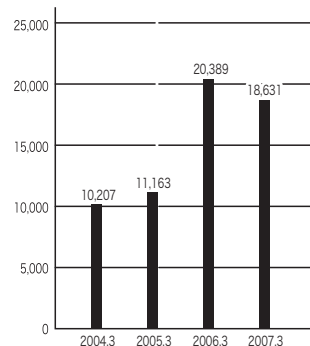
また、2007年3月期の自己資本比率は34.0%となり、前期比で6.2%減少して目標の40%を下まわりました。これは、主に石丸電気㈱を連結子会社にしたことによる総資産の増加が主な要因となっております。なお、有利子負債比率については27.2%となり、引き続き目標である30%以内におさえることができました。

エディオングループでは、売上高1兆円、経常利益率5%を中期目標としており、今後も積極的な出店による成長性の追求をはかる一方で、事業統合の推進による統合効果の創出および資産・負債の圧縮により、効率性の追求に努めてまいります。

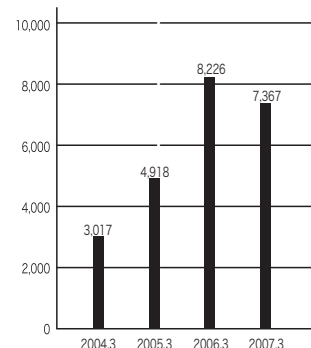
● 売上高 (単位: 百万円)



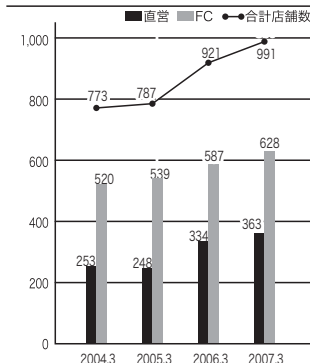
● 経常利益 (単位: 百万円)



● 当期純利益 (単位: 百万円)



● 店舗数 (単位: 店舗)

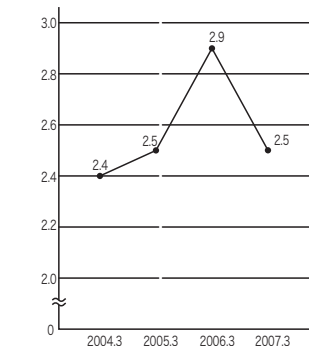


エディオングループは、2002年3月に㈱デオデオと㈱エイデンが統合することにより誕生しました。また、2004年には家具・インテリアの通販を行う㈱暮らしのデザインを子会社化し、2005年4月には、近畿地方の㈱ミドリ電化を株式交換により統合いたしました。

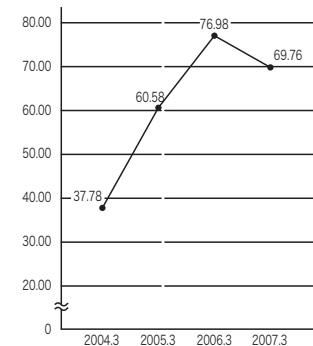
2007年3月期におきましては、東京秋葉原地区を中心として関東地方に店舗ネットワークをもつ石丸電気㈱と資本提携を行い、株式を40.0%取得して連結子会社としました。それとともに、関東事業推進部を設置し、関東地方での基盤強化を推進してまいりました。また、経営資源を有効活用する観点から、㈱ミドリ電化の中部地区11店舗について、㈱エイデンへの譲渡を行いました。

出店につきましては、直営店は㈱ミドリ電化から㈱エイデンへの承継を含め、新規出店45店、閉鎖36店を行ったほか、13店舗を増床、11店舗をスクラップアンドビルドしました。また、石丸電気㈱がグループに加わったことで20店舗増加し、2007年3月末現在で直営店舗数は363店舗となりました。フランチャイズ店舗は、2007年3月末現在、合計628店舗となりました。

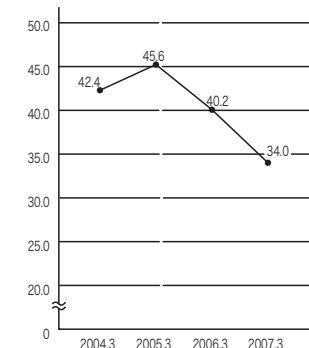
● 経常利益率 (単位: %)



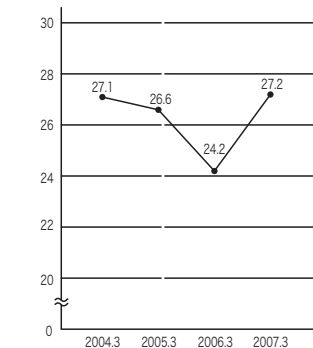
● 一株当たり当期純利益 (単位: 円)



● 自己資本比率 (単位: %)



● 有利子負債比率 (単位: %)



2007年3月期の経常利益率は2.5%となり、前期比で0.4%減少しました。売上総利益は前期比で0.1%改善したものの、積極的な出店による販促費用や中部の店舗継承に伴う改装費用などにより、販管費が前期比で0.3%上昇したことなどが主な要因となっています。

また、2007年3月期の自己資本比率は34.0%となり、前期比で6.2%減少して目標の40%を下まわりました。これは、主に石丸電気㈱を連結子会社にしたことによる総資産の増加が主な要因となっております。なお、有利子負債比率については27.2%となり、引き続き目標である30%以内におさえることができました。

エディオングループでは、売上高1兆円、経常利益率5%を中期目標としており、今後も積極的な出店による成長性の追求をはかる一方で、事業統合の推進による統合効果の創出および資産・負債の圧縮により、効率性の追求に努めてまいります。

2007年3月期においては、これまで直営店舗のなかった徳島県などに、(株)キョーエイからの継承店舗をデオデオ店舗として開店したほか、(株)エイデンが(株)三石電化センターを完全子会社化し、エイデン店舗として静岡県東部に5店舗を開店しました。また、エディオングループとして、経営効率の観点から、中部地区のミドリ電化店舗を(株)エイデンに事業譲渡し、エイデン店舗として11店舗を開店しました。それ以外にも既存のエリアを中心に積極的に出店を行い、各事業会社の基盤となるエリアでのシェアアップをはかっております。

また、関東地方に店舗ネットワークを持つ石丸電気(株)を連結子会社とすることで、関東エリアにおける基盤強化と今後の出店戦略での足がかりの構築をはかっております。

以上の結果により、エディオングループ全体では、直営店(RC)は29店舗増加して、363店舗となりました。また、フランチャイズ店舗(FC)は41店舗増加し、628店舗となりました。

今後も引き続き、積極的な出店により各事業会社が基盤としているエリアについて強化をはかり、さらなる店舗ネットワークの構築をはかります。

●店舗数(2007年3月31日現在)

		2006年3月末		増減			石丸電気	2007年3月末
		新設	移転・S&B	閉鎖	期末増加			
デオデオ	RC	116	5	7	0	0	0	121
	FC	561	31	0	10	0	0	582
	合計	677	36	7	10	0	0	703
エイデン	RC	124	29	4	15	0	0	138
	FC	22	24	0	0	0	0	46
	合計	146	53	4	15	0	0	184
ミドリ電化	RC	94	11	0	21	0	0	84
	FC	4	0	0	4	0	0	0
	合計	98	11	0	25	0	0	84
石丸電気	RC	0	0	0	0	20	20	20
	FC	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	20	20	20
エディオン	RC	334	45	11	36	20	20	363
	FC	587	55	0	14	0	0	628
	合計	921	100	11	50	20	20	991

*エイデンの新設およびミドリ電化の閉鎖には、ミドリ電化からエイデンへの継承店舗11店舗を含む。

●主な新設店舗の開店状況

新店舗名	都道府県	開店日	新店舗名	都道府県	開店日
泉佐野店(ミドリ電化)	大阪府	4月1日	大久保サティ店(ミドリ電化)	京都府	10月13日
豊中店(ミドリ電化)	大阪府	4月7日	阪神出屋敷店(ミドリ電化)	兵庫県	10月20日
モレラ岐阜店(エイデン)	岐阜県	4月27日	瀬戸西店(エイデン)	愛知県	10月27日
伊都店(デオデオ)	福岡県	4月28日	豊田大林店(エイデン)	愛知県	11月3日
タクト店(デオデオ)	徳島県	5月19日	イオン神戸北店(ミドリ電化)	兵庫県	11月16日
北島店(デオデオ)	徳島県	5月26日	東浦店(エイデン)	愛知県	11月23日
宇多津店(デオデオ)	香川県	6月23日	袋井インター店(エイデン)	静岡県	12月1日
可児今瀬店(エイデン)	岐阜県	9月15日	下田店(エイデン)	静岡県	2月17日
デザインセンターマリナーショップ(デオデオ)	広島県	9月22日	富士宮店(エイデン)	静岡県	2月23日
安城住吉店(エイデン)	愛知県	9月22日	三島店(エイデン)	静岡県	3月2日
真正店(エイデン)	岐阜県	10月6日	富士本店(エイデン)	静岡県	3月9日
津南店(エイデン)	三重県	10月13日	御殿場店(エイデン)	静岡県	3月16日



広島に本店を置く(株)デオデオは、大規模直営店舗を中核として周辺に小型フランチャイズ店舗「DFS」を配置する地域密着型のエリア戦略を展開。販売からアフターサービスまで、お客様のニーズに合わせたきめ細やかなサービスを提供しています。2007年3月現在、店舗数は703店舗(直営121店舗、フランチャイズ582店舗)を数え、中国、四国、九州エリアにおいてマーケットシェアをさらに拡大してまいります。



名古屋を本拠地とする(株)エイデンは、総合家電事業(エイデン)のほか、ホームセンター事業(ホームエクスポ)、携帯電話専門店事業(エイデンコミュニケーションズ)などを展開し、お客様の幅広いニーズに対応。お客様の満足度の向上を目指し、積極的な取り組みを進めています。2007年3月現在、店舗数は184店舗(直営店138店舗、フランチャイズ46店舗)を数え、中部エリアでのマーケットシェアを一段と高めています。



尼崎に本社を置く(株)ミドリ電化は、家電、AV機器、家具・インテリアをはじめ、玩具、CD・DVDソフト、テレビゲームなど幅広い商品を展開し、ライフスタイルをトータルにサポートしています。心をこめた接客からアフターサービスまで、「お客様の高い満足度」を実現するため取り組んでいます。2007年3月現在、店舗数は84店舗(直営店84店舗)を数え、近畿エリアで高いマーケットシェアを占めています。

暮らしのデザイン



東京都品川区に本社を置く(株)暮らしのデザインは、家具・インテリアの通信販売カタログ「暮らしのデザイン」を発行。シーズン性やターゲットを明確にしたカタログを、全国4万6,000店のコンビニエンスストア・書店などで販売しています。また、インターネットショッピングサイト「エディオンダイレクト」を運営し、家電1万5,000点、家具2万7,000点のアイテムを紹介。心地よい生活空間の提案を通して、お客様に満足をお届けするダイレクトマーケティング事業を進めています。

石丸電気



東京都千代田区に本社を置く石丸電気は、1945年(昭和20年)の創業以来、「お客様満足主義」をモットーに、つねにお客様を第一に考えたサービスの提供に努めてきました。お客様一人ひとりを大切にする総合家電量販店として、時代のニーズにマッチした、質の高いサービスの提供に取り組んでいます。2007年3月現在、店舗数は20店舗を数え、電気製品のメッカ秋葉原の本店を中心に、神奈川県・埼玉県・千葉県・茨城県・新潟県に展開しています。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	第6期 (2007.3.31現在)	第5期 (2006.3.31現在)
(資産の部)		
1 流動資産	174,077	129,104
現金及び預金	28,992	13,911
受取手形及び売掛金	29,280	20,879
有価証券	107	—
たな卸資産	99,646	79,658
繰延税金資産	5,222	4,639
その他	10,969	10,145
貸倒引当金	△141	△130
2 固定資産	216,465	190,290
有形固定資産	144,730	136,999
建物及び構築物	71,508	68,544
器具及び備品	5,497	4,343
土地	64,902	58,478
建設仮勘定	1,185	3,803
その他	1,637	1,829
無形固定資産	10,139	8,590
連結調整勘定	—	1,087
のれん	3,896	—
その他	6,242	7,503
3 投資その他の資産	61,595	44,700
投資有価証券	11,648	4,571
繰延税金資産	7,475	3,892
差入保証金	35,577	31,592
その他	7,403	5,133
貸倒引当金	△508	△489
繰延資産	7	112
開業費	—	66
新株発行費	7	45
資産合計	390,550	319,507
(負債の部)		
流動負債	139,515	120,388
支払手形及び買掛金	55,825	51,711
短期借入金	29,854	14,500
一年内返済予定の長期借入金	14,254	13,051
一年内償還予定の社債	740	240
未払法人税等	7,078	4,290
未払消費税等	1,665	1,103
賞与引当金	5,120	4,708
ポイント引当金	7,042	5,721
その他	17,934	25,061
固定負債	88,858	69,589
社債	331	1,040
長期借入金	60,956	48,625
繰延税金負債	1,630	48
再評価に係る繰延税金負債	2,669	2,663
退職給付引当金	9,243	7,311
役員退職慰勞引当金	978	632
負ののれん	3,919	—
その他	9,128	9,268
負債合計	228,374	189,978

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

科目	第6期 (2007.3.31現在)	第5期 (2006.3.31現在)
(少数株主持分)		
少数株主持分		1,024
(資本の部)		
資本金		10,174
資本剰余金		83,419
利益剰余金		50,262
土地再評価差額金		△16,253
その他有価証券評価差額金		946
自己株式		△46
資本合計		128,504
負債・少数株主持分及び資本合計		319,507
(純資産の部)		
株主資本	147,825	—
資本金	10,174	—
資本剰余金	83,420	—
利益剰余金	54,289	—
自己株式	△58	—
評価・換算差額等	△14,900	—
その他有価証券評価差額金	383	—
土地再評価差額金	△15,284	—
少数株主持分	29,251	—
純資産合計	162,176	—
負債・純資産合計	390,550	—

- 1 流動資産……………主として石丸電気(株)、(株)三石電化センターの連結に伴う増加、およびたな卸資産の増加。
- 2 固定資産……………積極的な出店に伴う増加、および石丸電気(株)、(株)三石電化センター連結に伴う増加。
- 3 投資その他の資産…石丸電気(株)連結に伴う石丸電気(株)保有の有価証券の増加、および(株)ビックカメラ株式取得に伴う増加。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	第6期 2006.4.1~2007.3.31	第5期 2005.4.1~2006.3.31
4 売上高	740,293	714,697
売上原価	575,802	556,932
売上総利益	164,490	157,765
販売費及び一般管理費	157,544	149,711
販売費	38,589	37,708
一般管理費	118,954	112,002
5 営業利益	6,946	8,054
営業外収益	13,069	13,547
受取利息及び配当金	415	329
仕入割引	10,940	11,115
投資有価証券売却益	53	132
その他	1,659	1,970
営業外費用	1,384	1,211
支払利息	910	691
持分法による投資損失	176	18
貸倒引当金繰入額	0	19
その他	297	483
経常利益	18,631	20,389
特別利益	799	903
固定資産売却益	776	6
貸倒引当金戻入益	1	0
投資有価証券売却益	11	—
退職給付規程改訂益	—	745
その他	10	150
6 特別損失	5,163	5,218
固定資産売却損	97	36
固定資産除却損	1,244	1,564
投資有価証券評価損	19	305
投資有価証券売却損	—	89
賃貸借契約解約損	151	126
減損損失	2,853	2,063
のれん減損損失	695	—
総合型基金脱退損	—	848
その他	102	184
税金等調整前当期純利益	14,268	16,075
法人税、住民税及び事業税	10,020	6,686
法人税等調整額	△3,220	1,062
少数株主利益	100	100
当期純利益	7,367	8,226

- 4 売上高……………大型複合店舗(ミドリ豊中店、エイデン豊田本店)ほか、積極出店により増加。
- 5 営業利益……………積極的な販促や出店に伴う設備投資により販管費率が上昇。
- 6 特別損失……………店舗設備の減損損失や(株)暮らしのデザインののれん代の減損損失が発生。

連結株主資本等変動計算書 (2006.4.1~2007.3.31) *新会社法施行に伴う表示変更

(単位：百万円)

科 目	株主資本			株主資本			評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計			
2006年3月31日残高	10,174	83,419	50,262	△46	143,810	946	△16,253	△15,306	1,024	129,528	
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当	—	—	△2,112	—	△2,112	—	—	—	—	△2,112	
役員賞与	—	—	△194	—	△194	—	—	—	—	△194	
土地再評価差額金取崩額	—	—	△1,034	—	△1,034	—	—	—	—	△1,034	
当期純利益	—	—	7,367	—	7,367	—	—	—	—	7,367	
自己株式の取得	—	—	—	△12	△12	—	—	—	—	△12	
自己株式の処分	—	0	—	0	0	—	—	—	—	0	
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	△562	969	406	28,226	28,632	
連結会計年度中の変動額合計	—	0	4,026	△12	4,014	△562	969	406	28,226	32,647	
2007年3月31日残高	10,174	83,420	54,289	△58	147,825	383	△15,284	△14,900	29,251	162,176	

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	第6期	第5期
	2006.4.1~2007.3.31	2005.4.1~2006.3.31
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	14,268	16,075
減価償却費	9,290	9,172
減損損失	2,853	2,063
のれん減損損失	695	—
連結調整勘定償却額	—	348
のれん償却額	916	—
貸倒引当金の増減額	29	△82
賞与引当金の増減額	207	633
退職給付引当金の増減額	310	△396
役員退職慰労引当金の増減額	15	10
ポイント引当金の増減額	9	△2,067
受取利息及び配当金	△415	△329
支払利息	910	691
投資有価証券売却損益	△65	△39
投資有価証券評価損	19	305
持分法による投資損失	176	18
固定資産除却損	1,244	1,564
売上債権の増減額	△7,653	△2,094
たな卸資産の増減額	△12,078	△8,857
仕入債務の増減額	1,873	342
その他	△1,108	4,069
小計	11,499	21,425
利息及び配当金の受取額	160	124
利息の支払額	△855	△692
法人税等の支払額	△7,396	△9,392
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,408	11,465

(単位：百万円)

科 目	第6期	第5期
	2006.4.1~2007.3.31	2005.4.1~2006.3.31
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入れによる支出	△550	△470
定期預金の払戻による収入	520	200
有形固定資産の取得による支出	△21,799	△13,014
有形固定資産の売却による収入	7,756	1,591
無形固定資産の取得による支出	△2,463	△5,022
投資有価証券の取得による支出	△4,449	△167
投資有価証券の売却による収入	106	602
連結の範囲の変更に伴う 子会社株式の取得による収入	11,365	—
連結の範囲の変更に伴う 子会社株式の取得による支出	△560	—
保証金差入による支出	△1,897	△2,971
保証金回収による収入	1,008	1,629
保証金預りによる収入	762	1,282
保証金返済による支出	△600	△377
その他	△1,299	264
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,102	△16,452
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	13,000	△12,500
長期借入れによる収入	26,000	26,193
長期借入金の返済による支出	△13,969	△9,992
社債の償還による支出	△240	△3,240
配当金の支払額	△2,111	△2,111
その他	△166	△234
財務活動によるキャッシュ・フロー	22,512	△1,885
IV. 現金及び現金同等物の増減額	13,818	△6,872
V. 現金及び現金同等物の期首残高	13,771	13,355
VI. 株式交換に伴う現金及び 現金同等物の増加高	—	7,289
VII. 現金及び現金同等物の期末残高	27,590	13,771

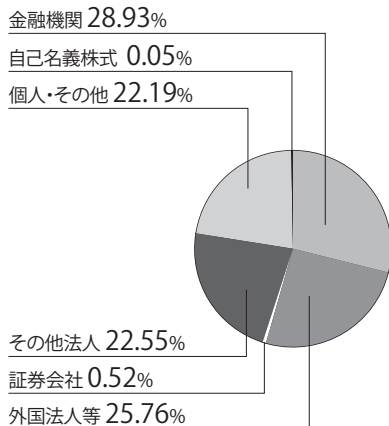
株主メモ

●決算期	毎年3月31日
●基準日	3月31日
●株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
●同連絡先	東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL. 0120-232-711 (通話料無料)
●各種お手続き用紙のご請求	TEL. 0120-244-479 (通話料無料)
●ホームページ	http://www.tr.mufg.jp/daikou/
●同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

株式の状況 (2007年3月31日現在)

●発行可能株式総数	300,000,000株
●発行済株式総数	105,665,636株
●株主数	17,834名

所有者別株主分布



会社概況 (2007年3月31日現在)

●会社名	株式会社エディオン
●事業内容	家庭電化商品の販売を主として行う完全子会社である株式会社デオデオ、株式会社エイデン、株式会社ミドリ電化および家具・インテリアの通販事業を行う株式会社暮らしのデザインなどの株式を所有することにより当該子会社の経営管理をする。
●設立日	2002年3月29日
●資本金	101億7,463万円
●本店所在地	東京都品川区西五反田八丁目9番5号
●本社事務所	大阪府大阪市北区堂島一丁目5番17号堂島グランドビル
●上場証券取引所	東京、名古屋証券取引所 市場第一部
●正社員数	347名(単体) 9,302名(連結)

取締役・監査役 (2007年6月28日現在)

●取締役	
代表取締役社長	久保 允誓 (株式会社デオデオ取締役会長)
取締役副社長	岡嶋 昇一 (株式会社エイデン代表取締役社長) (管理統括本部長 兼 店舗開発本部長)
取締役副社長	友則 和寿 (株式会社デオデオ代表取締役社長) (営業統括本部長)
取締役副社長	木谷 雅彦 (株式会社ミドリ電化代表取締役社長)
取締役	梅原 正幸 (株式会社ミドリ電化取締役) (物流・サービス統合推進室長)
取締役	藤川 誠 (株式会社エイデン専務取締役) (総務人事部長)
取締役	船守 精一 (株式会社デオデオ常務取締役) (商品統括本部長)
取締役	外山 晋吾 (東京営業本部担当 兼 関東店舗開発担当)
取締役	村田 博雄 (株式会社ミドリ電化取締役)
社外取締役	宮嶋 宏幸 (株式会社ビックカメラ代表取締役社長)
●監査役	
常勤監査役	高橋 圭治
監査役	石田 勝治
社外監査役	異相 武憲 (株式会社エイデン監査役)
社外監査役	沖中 隆志 (株式会社ミドリ電化監査役)